

各 位

鹿児島相互信用金庫

長島町「長島大陸みらい創生研究所」への参画について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉悦雄）は、以下のとおり長島町が設立する「長島大陸みらい創生研究所」（以下、「本研究所」という）へ参画することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 背景と経緯

平成27年11月、当金庫と長島町は「ぶり奨学金制度に関する連携協定」を締結し、慶応義塾大学SFC研究所の助言のもと、若者の進学機会の確保やUターンを促進する「長島町ぶり奨学プログラム」の開発を行ってまいりました。

この度、当金庫は本研究所が長島町の「総合戦略」を推進する様々なプログラムの開発を行い、長島町の未来を創るという趣旨に賛同し、参画に至りました。

当金庫は、本研究所における活動を通じて、持続可能な地域社会のモデルづくりに取り組んでまいります。

2. 参画する組織名

長島大陸みらい創生研究所

3. 組織の目的

長島町の未来を創る「総合戦略」を推進する
様々なプログラムの開発

4. 当金庫が本研究所において実現を目指す事業

(1) 事業名

「ぶり奨学プログラム 2.0」

(2) 概要

これまでに開発したプログラムを「ぶり奨学プログラム 1.0」と定義し、昨今の社会情勢の変化や利用者からの要望を踏まえ、プログラムのアップデートに取り組むものです。奨学生が、在学期間中も町と繋がる交流事業の構築やUターン後の住宅支援、就職起業支援などを検討したうえで、令和7年度より開始予定です。

5. 参考

(1) 「ぶり奨学プログラム」の概要

若者の進学機会の確保とUターン促進を行い、地域内外のつながりや経済を活性化させる地方創生プログラムです。

当該プログラムは、当金庫が提供する「ぶり奨学ローン」（延べ376名利用）、町が利子や元金助成を行う「ぶり奨学金制度」、地元事業者やふるさと納税等から基金に寄付する「ぶり奨学寄付制度」等から構成され、利用者のうち22歳以上のUターン率は51.3%となっております。

(2) 全国へ広がる「ぶり奨学プログラム」

この長島モデルを参考に、各地域でそれぞれのまちの強みを活かした仕組みとして、全国11の自治体に広がっています（鹿児島県内は6自治体）。



【本件に関する問い合わせ先】

鹿児島相互信用金庫 地域支援部 そうしん地域おこし研究所（担当：鎌田・永井）
〒890-0062 鹿児島市与次郎1-6-30 電話：099-202-0132 FAX：099-259-5227